

ビル等への充放電設備（V2B）導入促進事業

災害対策及び電力需給ひっ迫時に備え、最も電気を使う時間帯の電気使用量を下げるピークカットの取組等を推進するため、電気自動車（EV）への充電やEVからビル等の建物に放電ができる充放電設備（V2B）の事業所への導入費用等を助成します。

<対象者> 助成対象設備の所有者

<助成対象経費> 充放電設備（V2B）、エネルギーマネジメント設備の購入費や工事費等

<助成内容>

充放電設備の設置数	助成対象経費	助成限度額	助成率
1基	a 充放電設備購入費	125万円	2分の1
	b エネルギーマネジメント設備購入費	15万円	
	a,b の設置工事費	62.5万円	
2基	a 充放電設備購入費	187.5万円	4分の3
	b エネルギーマネジメント設備購入費	22.5万円	
	a,b の設置工事費	93.7万円	
3基以上	a 充放電設備購入費	250万円	10分の10
	b エネルギーマネジメント設備購入費	30万円	
	a,b の設置工事費	125万円	

<受付期間> 令和6年4月26日（金）から令和7年3月31日（月）まで

<お問合せ先>
クール・ネット東京 都市エネ促進チーム
TEL：03-5990-5159

詳細は
クール・ネット東京
ホームページをご参照ください。



グリーン水素製造・利用の実機実装等支援事業

都内でのグリーン水素の製造・利用を促進するため、水素製造設備を取り扱うメーカー等から機器構成等のモデルプランの提案を受け、これを都内の事業所等に設置する事業者を募集し、設置経費の一部を助成します。

◆モデルプランの募集

<対象者> 水素製造設備を取り扱うメーカー等（グループ可）

<募集内容> 水素製造から利用までの一連の機器をパッケージ化した提案
（設置・運用経費などの情報も掲載）

◆機器設置に係る助成

<対象者> モデルプランの機器を都内の事業所等に設置し、製造したグリーン水素を東京都内で利用できる事業者（再エネ電力製造設備は都外（東京電力管内）設置可）

<助成対象経費> 設計費・設備費・工事費・諸経費

<助成限度額> ワンパッケージ※ 2億5,300万円 ワンパッケージ以外 1億7,700万円
再エネ電力設備の設置 水素製造能力（1Nm³あたり）6kW×180万円（上限5,400万円）
※グリーン水素の製造・利用に係る一連の機器（再エネ電力設備を除く。）が一つの容器に収められたもの

<助成率> 10分の10（国補助併給時には、国補助額を控除）

<受付期間> 令和6年4月1日（月）から令和7年3月31日（月）まで

<お問合せ先>
クール・ネット東京 モビリティチーム
（お問い合わせは、ホームページの問合せフォームから）

詳細は
クール・ネット東京
ホームページをご参照ください。

